

平成19年度事業報告承認の件 平成19年度事業報告書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

今年度、当協会は創立40周年の節目を迎えましたが、国では新しい公益法人制度がスタートし5年間の移行期間に入りました。公益法人を取り巻く環境が大きく変化する中、来年度から特別委員会を設け、今後の運営体制などについて検討することとなりました。

さて、昨今の経済情勢は、ねじれ国会による政策の停滞、頓挫する構造改革、資源高騰やサブプライム問題による金融危機などで不透明感が強まっております。

秋田県内においても、さまざまな問題を抱えたまま景気浮揚の兆しもなく、解決策も見い出せないでおり、公示地価は16年連続の下落となりました。その厳しさを反映してか、当協会においても会員数が大幅に減少し、苦情相談件数は増加しました。このような状況下、地域産業、観光資源、自然環境などの地域特性の有効活用、さらに企業の創生や誘致による雇用創出の実現など、今後の産官学一体の真剣な取り組みが強く望まれております。

当協会では、4月から全宅連が運営する物件検索サイト「ハトマークサイト秋田」が稼動することになり、不動産情報の集約化、利便性の向上が図られることになりました。不動産流通を促すための取り組みとして、税制特例の延長を要望、そのほとんどが大綱に盛り込まれ、全宅連等との協力・連携におけるオピニオンリーダーとしての役割を果たしてまいりました。また不動産取引に係るさまざまな法改正などについてその周知に努めるなど、流通促進の下支えを図りつつ、宅地建物取引業の健全な発達のための事業に取り組んでまいりましたので、以下のとおりご報告致します。

1. 総 会

第40回通常総会を、平成19年5月25日秋田キャッスルホテルに於いて開催しました。

議事

- | | |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 平成18年度事業報告承認の件
業務監査報告 |
| 第2号議案 | 平成18年度収支決算報告承認の件
会計監査報告 |
| 第3号議案 | 平成19年度事業計画（案）承認の件 |
| 第4号議案 | 平成19年度収支予算（案）承認の件 |
| 第5号議案 | 理事の選任に関する件 |

以上第1号から第5号議案まで執行部原案通り承認可決されました。

また、議事に先立ち、創立40周年記念事業として、30周年以降10年間に当協会の活動に携わっていただいた方々に、感謝状及び記念品を贈呈しました。

2. 会 議 等

会議等開催状況：正副会長会議6回・常務理事会4回・理事会3回・監査会2回・基金管理委員会1回

I 理 事 会

第1回理事会（平成19年4月23日開催）

【審議事項】

- (1) 平成18年度事業報告・収支決算及び平成19年度事業計画案・収支予算案について
- (2) 支部表彰について

【報告事項】

- (1) ホームページについて
- (2) 40周年記念事業について
- (3) 公益法人改革について
- (4) 能登半島地震のお見舞いについて

第2回理事会（平成19年5月12日開催）

【審議事項】

- (1) 理事の選任について

第3回理事会（平成19年11月22日開催）

【審議事項】

- (1) 上期事業報告・決算報告
- (2) 流通通信委員会からの提案について
- (3) 新公益法人会計への移行について
- (4) 賃貸管理業協会の入会促進活動等助成金の活用について
- (5) 定款施行規則改正（案）
- (6) 税務協議会について
- (7) 公益法人改革への対応について
- (8) 平成20年度通常総会の日程について

【報告事項】

- (1) ふるさと回帰フェア2007について
- (2) 新潟県中越沖地震のお見舞いについて

3. 総務委員会

委員会等開催状況：委員会兼会報編集会議4回・宅地建物取引主任者資格試験監督員等説明会1回

- (1) 宅地建物取引主任者資格試験の受付及び試験を実施しました。

また、今年度から試験会場をノースアジア大学に移すこととなり、今回が初めての実施となるため、ノースアジア大学にて監督員等説明会を実施し、試験当日の円滑な事務処理を図りました。
（平成19年10月13日 会場：ノースアジア大学 出席者45名）

受付期間 郵送：平成19年7月2日～7月31日 ネット：平成19年7月2日～7月17日

受付区分 郵送：894名 ネット：129名

試験日 平成19年10月21日（試験会場 ノースアジア大学）

本部員・監督員総数48名 7試験室

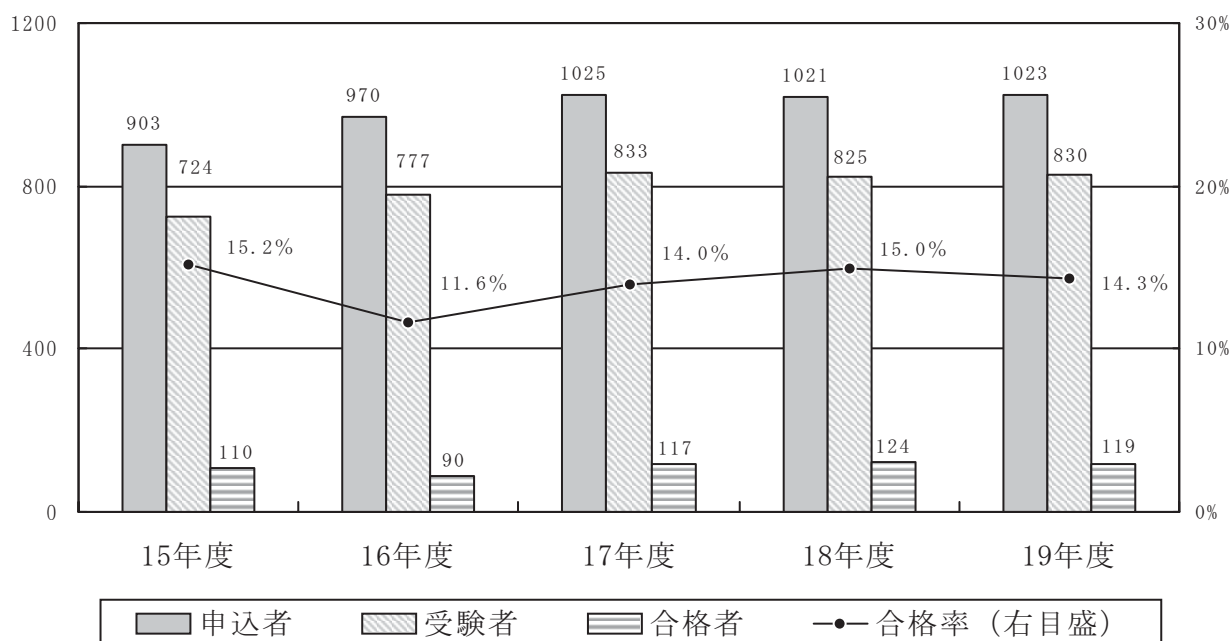
合格発表 平成19年12月 5 日

合否判定基準：50問中35問（登録講習修了者は45問中30問）以上正解した者

	申込者数	増 減 率	受験者数	受 験 率	合格者数	合 格 率
一 般 受 験 者	915名	0.9%	733名	80.1%	97名	13.2%
登録講習修了者	108名	△ 5.3%	97名	89.8%	22名	22.7%
合 計	1,023名	0.2%	830名	81.1%	119名	14.3%

ちなみに、全国の合格者数は36,203名で、合格率は17.3%でした。

【過去5年間の申込者数・受験者数・合格者数・合格率の推移】



- (2) 「秋田宅建会報」の企画立案、編集及び校正等を行い、総会議案、理事会決定事項、各種研修会の開催状況、各委員会の活動状況、秋田レイズ物件登録・成約状況、支部だより、会員の入退会、業務知識の啓蒙、諸種の案内、私の趣味等を掲載して年4回（第138号～第141号、発行部数各700部）発行し、全会員、関係団体等に配布しました。
- (3) 秋田魁新報発行情報誌の郷に宅建協会のPR広告を計1回掲載しました。
- (4) 第27回ゴルフコンペ、第3回ボウリング大会を開催し、会員の親睦を図りました。
 ゴルフコンペ 開催日：平成19年10月11日 会場：秋田椿台CC 参加者：24名
 ボウリング大会 開催日：平成19年11月2日 会場：ロックンボウル 参加者：21名
- (5) 平成19年8月1日現在で会員名簿を顔写真付で作成し、全会員並びに各都道府県協会、主管課、各地域振興局、関係団体等へ配布しました。
- (6) 「宅建業免許の更新通知」を会員サービスの一環として実施しました。
- (7) 全宅連手帳を全会員へ配布しました。

- (8) 創立40周年記念事業として、通常総会の前段で役職員へ感謝状と記念品を贈呈しました。また、記念誌を発行しました。
- (9) ふるさと回帰フェア2007に出展し、秋田県の不動産情報等の提供を行いました。
- (10) 他の委員会に属さない事項の処理をしました。

4. 経理財務委員会

委員会開催状況 2 回

- (1) 各委員会事業執行状況と予算執行状況を予算管理月報で把握し、適正かつ健全な財政運営に努めました。
- (2) 会費の納入状況や、新規入会の入会状況、その他収入状況を把握し、効率的な経費支払に努めました。今期、予想を上回る新規入会者数があった為、入会金の増収等により540万円程の繰越額を計上し、基金会計においては予算を上回る積立を実施する事ができました。
- 反面、不動産業界の不況の影響もあり会費納入率は98%を下回り会費未納会員は8社（内廃業7社）にのぼりました。
- (3) 収入部門および法人事業税の税務申告を鈴木税理士の指導のもと、秋田南税務署、県税事務所、秋田市へ行いました。
- （当協会の収入部門とは会館の一部をテナントとして賃貸している賃貸料収入、図書販売手数料、物品販売手数料、宅建ファミリー共済会や主任者賠償責任保険の手数料などです。）
- (4) 各支部へ入会交付金、支部助成金、流通活性化対策交付金、試験会計交付金等を交付しました。

5. 研修調査委員会

委員会等開催状況：委員会 1 回・法定講習 3 回・業務研修会 1 回・新入会員研修会 1 回

(1) 業務研修会

業務の適正な運営と専門知識の向上を目指し、会員業務に関連した課題で全宅保証秋田本部と合同で実施しました。

開催日：平成19年11月9日 会場：秋田ビューホテル 受講者：193名（156社）

科目・講師

(i) 「不動産広告の規制について」

講師：(社)首都圏不動産公正取引協議会 事務局長 安田 茂雄 氏

(ii) 「重要事項説明書追加項目の解説と留意点」

講師：深沢綜合法律事務所 弁護士 柴田龍太郎 氏

(iii) 「不動産証券化の基礎知識」

講師：(財)日本不動産研究所 研究部次長 山本 博英 氏

【業務研修会各支部受講状況】

	大館北鹿	能代山本	男鹿南秋	秋 田	本荘由利	大 仙	横 手	湯沢雄勝	合計
会員数（10/31現在）	62	35	37	255	39	57	38	18	541
受 講 会 員 数	33	19	8	59	13	8	9	7	156
受 講 率（％）	53.2	54.3	21.6	23.1	33.3	14.0	23.7	38.9	28.8

(2) 宅地建物取引主任者法定講習

今年度は、平成19年8月10日、平成19年11月19日、平成20年2月25日に実施しました。

申込者総数：281名（内受講者総数：278名） 会場：イヤタカ

科目・講師

(i)「紛争事例と関係法令及び実務上の留意事項」

講師：顧問弁護士 菅原 佳典 氏

(ii)「改正法令の主要な改正点と実務上の留意事項」(宅地建物取引業法)

講師：秋田地域振興局建設部建築課 副主幹 土橋 茂 氏

(iii)「改正法令の主要な改正点と実務上の留意事項」(都市計画法・建築基準法)

講師：秋田地域振興局建設部建築課 主査 佐藤 敬文 氏

(iv)「改正税制の主要な改正点と紛争事例及び実務上の留意事項」

講師：顧問税理士 鈴木 明夫 氏

(3) 取引主任者証発行状況

今年度は、法定講習に基づく発行288名（他県受講分含む）、試験合格後1年以内の新規及び移転・書換え・再交付による発行94名となり、秋田県より所定の委託料827,676円を受領することになりました。

(4) 新入会員研修会

新規入会者に対して協会組織の概要、倫理規定、基本的な業務内容等の周知徹底を図るため、全宅保証秋田本部と合同で実施しました。

開催日：平成20年2月28日 会場：県協会会議室 受講者：16名（13社）

科目・講師

(i) (社)秋田県宅地建物取引業協会・(社)全国宅地建物取引業保証協会の定款及び秋田県不動産政治連盟会則並びに会員倫理について

講師：専務理事 伊藤五十六 氏

(ii) 不動産広告の実務について

講師：法務綱紀公取委員長 中野 亮吉 氏

(iii) 一般相談と苦情相談について

講師：副会長 安宅 弘昌 氏

(iv) ビデオ研修 ～宅建業者の調査説明義務～

※例年研修科目となっている「不動産流通システムについて」は、2月21日（木）に流通通信委員会の主催で「ハトマークサイト秋田研修会」を開催したため、今回は省略しました。

6. 法務綱紀公取委員会

委員会等開催状況：委員会2回・事情聴取会1回

(1) 今年度の入退会状況

入会希望者に対し、各支部において入会審査規定に基づき厳正に審査を実施しました。

その結果、入会は19社（正会員14社、準会員5社。ただし、会員権承継及び支部移動を除く）ありましたが、廃業等による退会は35社（正会員30社、準会員5社。ただし、会員権承継及び支部移動を除く）あり、全体の会員数は前年度末と比較し16社減の527社となりました。

【会員の入退会状況】

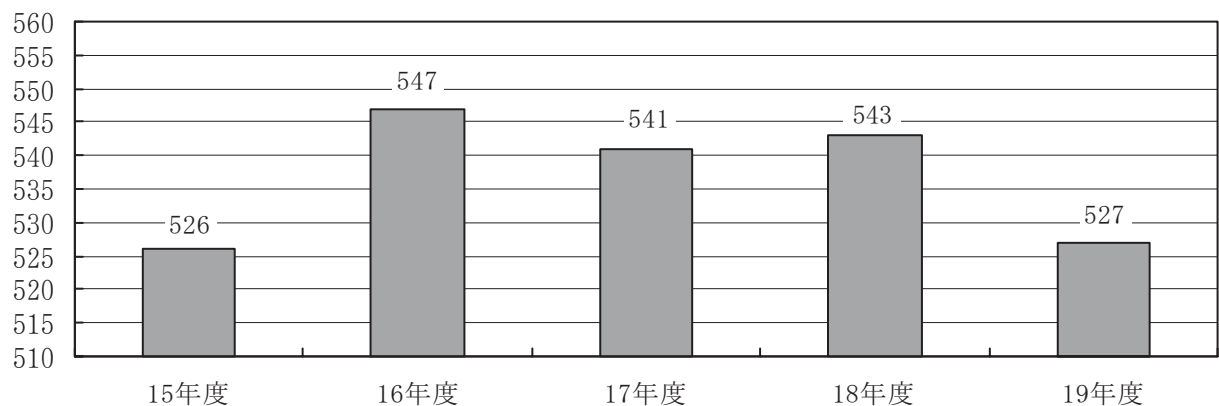
		大館北鹿	能代山本	男鹿南秋	秋 田	本荘由利	大 仙	横 手	湯沢雄勝	合 計
前年度末会員数		64	37	37	253	37	57	40	18	543
入 会 者	(正 会 員)	0	0	1	8	4	1	0	0	14
	(準 会 員)	0	0	0	5	0	0	0	0	5
	(会員権承継)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(支部移動)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退 会 者	(正 会 員)	4	2	1	16	2	3	2	0	30
	(準 会 員)	0	0	0	4	0	1	0	0	5
	(会員権承継)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(支部移動)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度末会員数		60	35	37	246	39	54	38	18	527

【過去5年間の入退会の推移】

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
入 会 (※)	33	37	23	24	19
退 会 (※)	27	16	29	22	35
会 員 数	526	547	541	543	527

※会員権承継及び支部移動を除く

【過去5年間の会員数の推移】



法務関係

- (1) 平成19年度版「あなたの不動産税金は」を全会員に配布し、税制改正について周知しました。
- (2) 「秋田宅建会報」に法改正に関する記事を掲載するとともに、新たな関係法令の小冊子、パンフレット等を全会員に配布し周知しました。
- (3) 法務関係役職員研修会が開催されました。

開催日：平成20年2月12日、13日 会場：都市センターホテル（東京都）

出席者：藤田事務局長、久保事務局主任

科目・講師

(i) 「宅建業法等関連制度改正に対する対応について」

講師：全宅連法務・分野対策委員会 委員長 多田 雅彦 氏

(ii) 「土地住宅政策・税制改正動向に対する対応について」

講師：全宅連土地住宅対策委員会 委員長 市川 宜克 氏

(iii) 「昨今の不動産関連法令の改正と今後の留意点について」

講師：国土交通省総合政策局不動産課 企画専門官 望月 一範 氏

(iv) テーマⅠ「全宅連販売買契約書の改訂に伴う解説書の活用方法と留意点について」

テーマⅡ「いわゆる中間省略登記代替手段制度に関する留意点について」

テーマⅢ「瑕疵担保責任に関する最近の注目すべき判例について」

テーマⅣ「事業用借地権の長期期限の撤廃について」

講師：深沢綜合法律事務所 弁護士 柴田龍太郎 氏

(v) テーマⅠ「犯罪による収益の移転防止に関する法律（マネロン法）の制度及び留意点について」

テーマⅡ「消防法の改正に伴う住宅用防災機器（火災報知機等）の設置義務について」

講師：堀M&G法律事務所 弁護士 堀 克巳 氏

綱紀関係

今年度は案件がありませんでした。

公取関係

- (1) 不動産の公正競争規約の周知徹底を図るための研修会を開催しました。また、全会員及び新聞社・広告代理店に「不動産広告の相談事例50」を頒布しました。併せて、新聞社・広告代理店には「不動産広告ハンドブック」を頒布し、不動産広告の適正化を積極的に推進しました。
- (2) 会員、新聞社・広告代理店からの不動産広告に関する事前相談に応じ、不当表示広告、不当景品広告の未然防止に努めました。
- (3) 新入会員に対して不動産広告に関し注意を喚起してもらう為、入会審査時に「不動産の公正競争規約」について説明し徹底を図りました。
- (4) 新聞広告及び折込チラシの収集・調査を実施し、違反広告を掲載した会員等に対し口頭又は文書により注意しました。

口頭注意195件、文書注意7件、要措置申請（他県協会）1件

- (5) 東北地区不動産公正取引協議会「平成19年度研修会」が開催されました。

第1回 開催日：平成19年12月6日 会場：作並温泉「一の坊」（宮城県）

出席者：中野法務綱紀公取委員長

科目・講師

(i) 不動産広告の実務について

講師：(社)首都圏不動産公正取引協議会 事務局次長 齊藤 卓 氏

第2回 開催日：平成20年1月24日、25日 会場：ホテル東日本盛岡

出席者：藤田事務局長、久保事務局主任

科目・講師

(i) 不動産に関する公正競争規約の一部改正点について

(ii) 実際の広告について検討

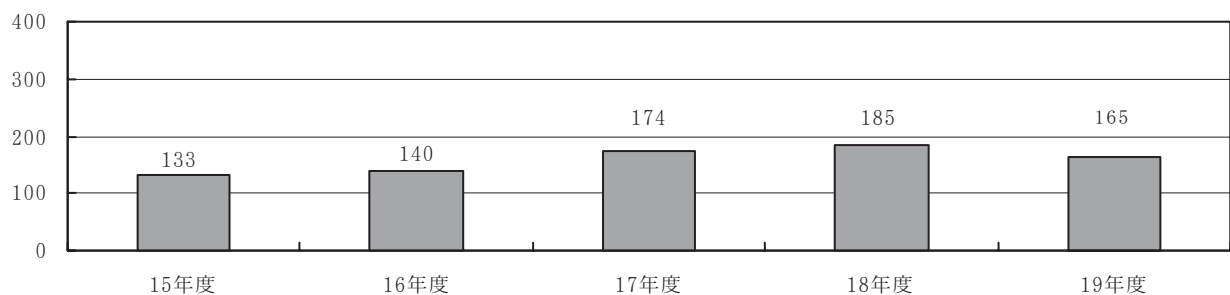
(iii) 前日の広告の違反点についての解説

講師：(社)首都圏不動産公正取引協議会 調査役 奥山 直行 氏

7. 相談業務委員会

- (1) 協会本部及び各支部に不動産無料相談所を開設し、一般消費者からの相談を受け、対応しました。

【一般相談受付件数の推移】



【相談の内訳】

	業者に 関する 相談	契約に 関する 相談	物件に 関する 相談	報酬に 関する 相談	借地・ 借家 相談に	手付金 に関する 相談	税金に 関する 相談	ローン に関する 相談	登記に 関する 相談	業法・ 民法に 関する 相談	建築(建 基法含) に関する 相談	価格等 に関する 相談	国土法・ 都計法 に関する 相談	その他	合計
15年度	22	19	12	9	42	5	7	1	2	6	0	0	0	8	133
16年度	12	23	19	10	48	1	4	0	3	8	0	3	3	6	140
17年度	22	38	15	4	59	1	5	4	0	0	2	4	0	20	174
18年度	21	36	13	6	58	4	8	3	7	5	4	7	1	12	185
19年度	12	23	29	6	51	2	9	0	2	3	5	9	2	12	165

8. 流通通信委員会

委員会等開催状況：委員会 8 回・新潟県宅建協会視察 1 回

- (1) 平成19年 4 月 4 日に第 1 回委員会を開催し、19年度事業について再度検討をしました。
- (2) 平成19年 5 月25日に開催された通常総会で、ハートマークサイト関連の質問が幾つかあり、調査のうえ、平成19年 7 月 6 日付文書にて全会員宛回答しました。
- (3) 平成19年 7 月17日に第 2 回委員会を開催し、19年度の委員会活動の確認をしました。
- (4) 平成19年 9 月 3 日に新潟県協会を視察し、レインズエースからハートマークサイトへ移行した経緯や助言、ハートマークサイトの実演研修を受けました。
- (5) 平成19年 9 月18日に第 3 回委員会を開催し、新潟研修を踏まえて、レインズエース秋田とハートマークサイトの比較検討を慎重に行いました。
- (6) 平成19年10月16日に第 4 回委員会を開催し、ハートマークサイトのオプション部分を中心にアットホームの担当者から説明を受けました。引き続き比較検討を行いました。
- (7) 平成19年11月13日に第 5 回委員会を開催し、これまで検討を重ねてきた結果、全体的にみて、ハートマークサイトへ移行する方向づけで、委員会で一致しました。
- (8) 県の理事会に上程し、承認を得ました。
- (9) 平成19年12月 4 日に第 6 回委員会を開催し、ハートマークサイト移行への具体的なスケジュールを決めました。
- (10) 平成20年 1 月23日に第 7 回委員会を開催し、トップページのレイアウトの選定や研修会の日程について協議しました。
- (11) 平成20年 2 月21日に第 8 回委員会を開催し、ハートマークサイト秋田研修会の進行について確認をしました。
- (12) ハートマークサイト秋田研修会（会場：秋田キャッスルホテル）
平成20年 2 月21日に開催、230名が出席しました。講師には、新潟県の志田会長様、全宅連の鈴木課長補佐様、アットホームの法村、福士様に担当をいただき、本稼動に近い状態での研修が実施されました。
- (13) 平成20年 3 月18日付で、現レインズエース秋田会員とハートマークサイト秋田の I D、パスワードの申し込みがあった330名余りの会員に、ハートマークサイト秋田の I D、パスワード、マニュアルを送付しました。併せて、3 月21日から準備期間として用意したサイトに物件登録の協力をお願いしました。
- (14) ホームページを全面的にリニューアルし、平成20年 4 月 1 日から公開することにしました。
- (15) 各支部へ流通活性化のための助成金を交付しました。
- (16) 財東日本不動産流通機構のサブセンターの構成員として、専属専任媒介、専任媒介の登録を会員に周知し協力しました。

レ イ ン ズ 会 員 数

(平成20年 3 月31日現在)

支 部	協会会員数	I P 型会員数	F 型会員数
大 館 北 鹿 支 部	60	20	26
能 代 山 本 支 部	35	17	13
男 鹿 南 秋 支 部	37	17	10
秋 田 支 部	246	170	58
本 荘 由 利 支 部	39	14	16
大 仙 支 部	54	25	27
横 手 支 部	38	19	17
湯 沢 雄 勝 支 部	18	4	6
合 計	527	286	173

平成19年度レインズ売買物件種類別在庫数（秋田県内）

(平成19年 4 月 1 日～平成20年 3 月31日)

(単位：件)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
前月末在庫数	807	838	765	848	853	863	875	906	884	814	826	844
売買新規登録数 (前年同月登録数)	285 221	268 240	330 280	266 334	338 310	301 328	319 262	244 351	284 227	252 331	293 270	371 331
(土 地)	178	180	221	173	205	207	200	153	207	232	198	252
(戸 建)	84	60	70	59	112	69	71	66	59	70	61	86
(マンション)	13	16	20	11	9	14	17	12	9	9	15	14
(事 業 用)	10	12	19	23	12	11	31	13	9	20	19	19
当月成約数	16	14	22	10	13	15	19	15	20	6	15	17
(土 地)	10	7	11	5	5	5	9	6	13	5	7	11
(戸 建)	6	7	7	5	7	6	9	4	6	1	4	5
(マンション)	0	0	2	0	1	2	0	5	1	0	3	0
(事 業 用)	0	0	2	0	0	2	1	0	0	0	1	1
当月取下げ・削除	238	327	225	251	315	274	269	251	334	313	260	200
(土 地)	153	215	141	169	216	187	162	164	238	196	182	136
(戸 建)	65	75	55	63	77	51	81	62	76	69	54	47
(マンション)	3	12	12	6	9	20	7	14	10	19	12	6
(事 業 用)	17	25	17	13	13	16	19	11	10	29	12	11
売買当月末在庫数 (前年同月末在庫数)	838 630	765 645	848 719	853 762	863 817	875 851	906 818	884 871	814 811	826 768	844 755	998 807
(土 地)	549	507	576	575	559	574	603	586	542	573	582	687
(戸 建)	200	178	186	177	205	217	198	198	175	175	178	212
(マンション)	38	42	48	53	52	44	54	47	45	35	35	43
(事 業 用)	51	38	38	48	47	40	51	53	52	43	49	56

平成19年度レインズ賃貸物件種類別在庫数（秋田県内）

（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前月末在庫数	1,259	948	923	893	880	927	830	819	869	998	1,172	964
賃貸新規登録数 （前年同月登録数）	713 928	729 707	753 892	662 724	846 683	735 822	748 876	803 793	716 711	1,123 992	945 803	1,145 1,315
（居 住 用） （事 業 用）	556 157	620 109	576 177	530 132	693 153	585 150	592 156	650 153	583 133	929 194	702 243	962 183
当月成約数	37	10	19	26	11	36	26	12	12	9	13	24
（居 住 用） （事 業 用）	30 7	7 3	11 8	24 2	9 2	26 10	23 3	11 1	12 0	9 0	12 1	18 6
当月取下げ・削除	987	744	764	649	788	796	733	741	575	940	1,140	961
（居 住 用） （事 業 用）	839 148	594 150	631 133	512 137	628 160	613 183	607 126	585 156	447 128	746 194	897 243	793 168
賃貸当月末在庫数 （前年同月末在庫数）	948 1,078	923 931	893 1,052	880 1,006	927 911	830 1,038	819 1,101	869 1,027	998 1,008	1,172 1,164	964 961	1,124 1,259
（居 住 用） （事 業 用）	714 234	733 190	667 226	661 219	717 210	663 167	625 194	679 190	803 195	977 195	770 194	921 203

平成19年度レインズアクセス・入力別集計カウント（秋田県内）

	センターFAX	センター端末	F型会員	B型会員	I P会員	合 計
登 録（*）	2	662	3,025	0	9,859	13,548
成 約	0	0	0	0	417	417
検 索	0	183	6	0	19,220	19,409
図 面 要 求	0	7	0	0	258	265
成 約 検 索	0	16	1	0	774	790
日 報 要 求	0	4	0	0	925	929
成 約 図 面 要 求	0	0	0	0	5	5
変 更	0	19	8	0	3,949	3,976
図 面 登 録	0	0	0	0	0	0
再 登 録	0	0	0	0	33	33
削 除	0	27	1	0	731	759
合 計	2	918	3,040	0	36,171	40,131

（*）登録内訳

種 別	売買物件	売 主	代 理	専 属	専 任	一 般	賃貸物件	総 数
件 数	3,630	(508)	(46)	(298)	(2,037)	(741)	9,918	13,548

(17) 流通対策の一環として、「不動産フェア」を下記の支部が実施しました。

《平成19年度「不動産フェア」実施一覧》

支 部	実施日	実 施 会 場	内 容	来場者
大館北鹿	9月23日	いとく大館ショッピングセンター	物件展示（405件）・無料相談（0件）	147名
能代山本		（実施していません）		
男鹿南秋	9月20日		新聞折り込み広告（64,500部）	
秋 田	9月9日	イオンモール秋田	物件展示（800件）・無料相談（5件） コンピュータによる物件検索	303名
本荘由利	9月23日	マックスバリュ本荘店	物件展示（145件）・無料相談（6件）	150名
大 仙	10月 20、21日	大仙市秋の稔りフェア会場	物件展示（220件）・無料相談（2件） 新聞折り込み広告（48,000部）	45,000名
横 手	8月27日		新聞折り込み広告（36,600部）	
湯沢雄勝		（実施していません）		

(18) 上部団体会議等

全宅連東日本地区指定流通機構協議会幹事会が平成19年5月31日と平成20年3月27日に、評議員会が平成19年8月28日にそれぞれ開催されました。

9. 代替地の情報提供業務

「公共事業用地の取得に伴う代替地の情報提供及び媒介に関する協定書」に基づく情報提供依頼はありませんでした。

10. 証明審査補助事務の受付業務

国土交通省より、各特例制度の証明審査・審査補助事務を行う指定公益法人として全宅連が指定され、当協会も下記4制度の審査補助事務を実施していますが、今年度受付はありませんでした。

- (1) 確定優良住宅地等予定地に関する事業
- (2) 優良建築物建築事業
- (3) 公共施設整備事業
- (4) 特定宅地造成事業（1,500万特別控除）

収支決算報告承認の件

(1) 平成19年度一般会計収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1. 会 費 収 入	24,684,000	24,139,000	545,000	
(1) 正会員会費収入	22,702,500	22,140,000	562,500	$45,000 \times 475 \text{名} = 21,375,000$ $22,500 \times 9 \text{名} = 202,500$ 新規（全期） $45,000 \times 11 \text{名} = 495,000$ （半期） $22,500 \times 3 \text{名} = 67,500$
(2) 準 会 員 収 入	1,734,000	1,802,000	△ 68,000	$34,000 \times 49 \text{名} = 1,666,000$ $17,000 \times 1 \text{名} = 17,000$ 新 規（全期） $34,000 \times 2 \text{名} = 68,000$ （半期） $17,000 \times 3 \text{名} = 51,000$
(3) 過年度会費収入	247,500	197,000	50,500	過年度分（全期） $45,000 \times 3 \text{名} = 135,000$ （半期） $22,500 \times 2 \text{名} = 45,000$ $17,000 \times 1 \text{名} = 17,000$
2. 入 会 金 収 入	10,540,000	12,050,000	△ 1,510,000	
(1) 入 会 金 収 入	10,500,000	12,050,000	△ 1,550,000	正会員 $700,000 \times 14 \text{名} = 9,800,000$ 準会員 $450,000 \times 5 \text{名} = 2,250,000$
(2) 事務手数料収入	40,000	0	40,000	
3. 業 務 受 託 料 収 入	75,000	384,880	△ 309,880	
(1) 業務受託料収入	75,000	384,880	△ 309,880	全宅連不動産総合コース 105,000 賃貸管理業協会助成金 140,000 不動産証券化研修会助成金 139,880
4. 特別会計交付金収入	4,200,000	4,200,000	0	
(1) 特別会計交付金収入	4,200,000	4,200,000	0	法定講習特別会計 1,200,000 資格試験特別会計 3,000,000
5. 運 営 負 担 金 収 入	18,850,000	18,850,000	0	
(1) 運営負担金収入	18,850,000	18,850,000	0	保証協会 15,430,000 〔 人件費 6,320,000 ・ 研修費 800,000 〕 広報費 500,000 ・ 事業費 700,000 会議費 1,050,000 ・ 管理経費 3,300,000 賃借料 2,040,000 ・ 共益費 720,000 〕 秋田支部 3,420,000 〔 人件費 1,920,000 ・ 賃借料 1,320,000 〕 共益費 180,000 〕

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
6. 賃 貸 料 収 入	1,166,000	1,202,548	△ 36,548	
(1) 会館賃貸料収入	1,166,000	1,202,548	△ 36,548	テナント賃借料 72,000×12ヶ月=864,000 共益費 338,548
7. 特定預金取崩収入	3,700,000	3,700,000	0	
(1) 特定預金取崩収入	3,700,000	3,700,000	0	40周年記念事業、ハトサイト対策及びふるさと回帰フェアへ
8. 雑 収 入	1,000,000	1,172,435	△ 172,435	
(1) 受 取 利 息	0	52	△ 52	預金利息
(2) 雑 収 入	1,000,000	1,172,383	△ 172,383	宅建ファミリー共済推進手数料 738,603 主任者賠償保険代行手続き手数料 38,057 小冊子販売・図書販売手数料他 395,723
当 期 収 入 合 計 (A)	64,215,000	65,698,863	△ 1,483,863	
繰 越 収 支 差 額	10,727,591	10,727,591	0	
収 入 合 計 (B)	74,942,591	76,426,454	△ 1,483,863	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
Ⅱ 支出の部				
1. 事業費	25,651,520	25,025,440	626,080	
(1) 総務委員会費 (総務費)	3,900,000 1,800,000	3,632,663 1,783,058	267,337 16,942	委員会4回 144,470 会員名簿 483,233 定款ファイル 120,750 手帳 251,040 賃貸管理業協会助成金 140,000 ふるさと回帰フェア他 643,565 会報年4回発行 1,276,695 会議費 100,000 PR広告費 157,500 会報用フォルダー 44,625 ゴルフコンペ 144,285 ボウリング大会 126,500
(広報費)	1,800,000	1,578,820	221,180	委員会1回 50,542 業務研修会 917,036 研修受講証印刷代 19,950 新入会員研修会 10,000
(厚生費)	300,000	270,785	29,215	委員会8回 615,078 新潟県宅建協会視察 342,610 PR広告費 420,000 ハトマークサイト秋田オプション機能料金 1,296,750 ハトマークサイト秋田研修会 727,221 マスターデータ変更 47,250 その他 38,350
(2) 研修調査委員会費	1,000,000	997,528	2,472	経理財務委員会2回 76,800 法務綱紀公取委員会2回 133,994 40周年記念事業 1,329,160 PCA公益法人会計ソフトバージョンアップ 462,000 あなたの不動産税金は 81,080 公取ステッカー 25,000 不動産広告相談事例他会員送付資料 305,712 その他諸会合 142,902
(3) 相談業務委員会費	50,000	0	50,000	基本割 100,000×8支部= 800,000 正会員 1,000×494名= 494,000 準会員 500×47名= 23,500
(4) 流通通信委員会費	3,530,000	3,487,259	42,741	全宅連会費 3,600×543名=1,954,800 流通機構会費 2,400×543名=1,303,200 公取協会費 150,000 全宅連統合サイト会費 240×543名=130,320 暴力団壊滅秋田県民会議賛助金 100,000 防犯連会費 30,000 公取協負担金 15,000 国際教養大学教育振興会 10,000 社会保険協会費 3,200
(5) その他の委員会費	3,500,000	2,556,648	943,352	基本割 100,000×8支部= 800,000 正会員 1,000×492名= 492,000 準会員 500×51名= 25,500 入会金交付金 200,000×19名=3,800,000 支部事務所補助 170,000×8支部=1,360,000 支部事務局補助 60,000×8支部= 480,000 公取協 314,070 全宅連・流通機構会議 412,160 北日本三地区連絡協議会 59,680 各支部総会 169,225 東北地区宅建協議会 93,000 その他諸会合 218,070 タクシー 35,580
(6) 流通活性化対策費	1,317,500	1,317,500	0	
(7) 負担金支出	3,696,520	3,696,520	0	
(8) 支部助成金支出	6,157,500	6,957,500	△ 800,000	
(9) 旅費交通費	1,300,000	1,301,785	△ 1,785	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
(10) 通 信 運 搬 費	1,200,000	1,078,037	121,963	送料 860,447 切手代 120,945 料金後納郵便 70,635 着払 10,410 年賀状他 15,600
2. 会 議 費	3,000,000	2,495,020	504,980	
(1) 総 会 費	1,000,000	982,553	17,447	案内、ハガキ、資料印刷 408,850 会場費 573,703
(2) 会 議 費	2,000,000	1,512,467	487,533	正副会長会議 320,720 常務理事・理事会 1,080,827 監査会 90,920 その他諸会合 20,000
3. 人 件 費	13,250,000	13,338,046	△ 88,046	
(1) 給 与 諸 手 当	10,400,000	10,583,128	△ 183,128	
(2) 法定福利厚生費	2,400,000	2,326,788	73,212	社会保険事業者負担（４名分）、労働保険
(3) 福 利 厚 生 費	450,000	428,130	21,870	役職員傷害保険料 319,250 職員制服 85,407 健康診断 23,473
4. 管 理 費	14,754,408	13,915,617	838,791	
(1) 旅 費 交 通 費	400,000	347,880	52,120	東北地区公取協議会、東日本流通機構、 職員出張旅費
(2) 通 信 運 搬 費	700,000	565,192	134,808	電話代
(3) 消耗什器備品費	1,200,000	1,235,060	△ 35,060	ブラインド・カーテン取付費用 945,000 プランナーウォール 262,500 その他 27,560
(4) 事 務 用 品 費	600,000	496,009	103,991	パソコン、コピー用紙、インキ、カートリッジ他
(5) 修 繕 費	4,100,040	4,100,040	0	印刷機保守、ファックス保守、パソコン保守、 システム保守
(6) 印 刷 製 本 費	400,000	160,438	239,562	封筒、資料他
(7) 事 務 機 使 用 料	4,034,368	4,053,987	△ 19,619	コピー 34,335×12ヶ月＝412,020 印刷機 28,297×12ヶ月＝339,564 レインズエースリース 68,670×12ヶ月＝824,040 ファクシミリ 43,470×12ヶ月＝521,640 パソコン 34,776×12ヶ月＝417,312 H P データ更新料 31,500×12ヶ月＝378,000 サーバー専用回線料 565,740 パソコン再リース料 7,056 コピー機パフォーマンス料 588,615
(8) 新 聞 図 書 費	600,000	397,671	202,329	新聞購読料、信用情報誌、路線価図、追録代、 参考図書
(9) 車 輜 費	200,000	200,000	0	保険 100,110 自動車税 34,500 ガソリン 39,390 点検料金 26,000
(10) 顧 問 料	500,000	500,000	0	顧問弁護士 300,000 顧問税理士 200,000
(11) 渉 外 費	1,300,000	1,169,496	130,504	一般渉外費 768,300 特別渉外費 401,196
(12) 慶 弔 費	300,000	295,950	4,050	香典、見舞金、生花等
(13) 租 税 公 課 費	200,000	182,100	17,900	法人税・法人県市民税
(14) 雑 費	220,000	211,794	8,206	振込料 52,545 お茶・コーヒー 36,545 役員変更手続費用 29,330 N H K 受信料 14,910 置き薬 13,320 F A X サービス料 12,600 その他 52,544

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
5. 会館維持管理費	10,502,880	10,129,030	373,850	
(1) 保守管理費	1,700,000	1,539,860	160,140	清掃代 69,615×11ヶ月=765,765 剥離清掃代 179,287×1ヶ月=179,287 警備料 35,700×12ヶ月=428,400 ごみ処理代 90,200 消防設備点検 42,000 その他 34,208
(2) 修繕費	1,700,000	1,683,150	16,850	1Fトイレ改修工事 1,102,500 漏水修理費用 456,750 会館西面コーキング補修工事他 123,900
(3) 水道光熱費	1,200,000	1,188,148	11,852	電気 837,228 ガス 69,774 水道 78,988 灯油代 202,158
(4) 火災保険料	164,780	111,820	52,960	建物 8,000万円 什器備品 700万円
(5) 租税公課	838,100	838,100	0	固定資産税
(6) 管理人件費	4,500,000	4,500,000	0	人件費
(7) 雑費	400,000	267,952	132,048	看板撤去・灯具交換工事 190,050 レインズエース秋田無停電電源装置 42,000 屋上アンテナ配線撤去工事 31,500 その他 4,402
6. 特定預金支出	2,000,000	2,000,000	0	
(1) 退職給与引当預金支出	1,000,000	1,000,000	0	
(2) 減価償却引当預金支出	1,000,000	1,000,000	0	
7. 繰入金支出	3,750,000	4,125,000	△ 375,000	
(1) 基金積立金支出	3,750,000	4,125,000	△ 375,000	入会金（正会員） {50万円×14名} 50%=3,500,000 （準会員） {25万円×5名} 50%= 625,000
8. 予備費	2,000,000	0	2,000,000	
(1) 予備費	2,000,000	0	2,000,000	
当期支出合計(C)	74,908,808	71,028,153	3,880,655	
当期収支差額(A)－(C)	△ 10,693,808	△ 5,329,290	△ 5,364,518	
次期繰越収支差額(B)－(C)	33,783	5,398,301	△ 5,364,518	

一般会計正味財産増減計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額		
I 増 加 の 部			
1. 資産増加額			
退職給与引当預金増加額	1,000,000		
減価償却引当預金増加額	1,000,000	2,000,000	
2. 負債減少額			
増 加 額 合 計			2,000,000
II 減 少 の 部			
1. 資産減少額			
当期収支差額	5,329,290		
建物減価償却額	723,276		
建物附属設備減価償却額	6,282		
什器備品減価償却額	293,732		
構築物減価償却額	16,528		
車輛運搬具減価償却額	194,220		
ソフト減価除却額	812,500	7,375,828	
2. 負債増加額			
退職給与引当金繰入額	1,000,000		
減価償却引当金繰入額	1,000,000	2,000,000	
減 少 額 合 計			9,375,828
当期正味財産減少額			7,375,828
前期繰越正味財産額			136,237,468
期末正味財産合計額			128,861,640

一般会計貸借対照表

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,255,311		
仮払金	365,652		
流動資産合計		5,620,963	
2. 固定資産			
土地	92,278,960		
建物	29,881,348		
建物附属設備	16,783		
什器備品	249,507		
構築物	199,742		
車両運搬具	377,455		
電話加入権	397,544		
保証金	62,000		
退職給与引当預金	2,500,000		
減価償却引当預金	7,800,000		
運営調整引当預金	2,900,000		
預り敷金引当預金	288,000		
固定資産合計		136,951,339	
資産合計			142,572,302
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	72,000		
預り金	120,662		
仮受金	30,000		
流動負債合計		222,662	
2. 固定負債			
退職給与引当金	2,500,000		
減価償却引当金	7,800,000		
運営調整引当金	2,900,000		
預り敷金	288,000		
固定負債合計		13,488,000	
負債合計			13,710,662
III 正味財産の部			
正味財産			128,861,640
(うち当期正味財産減少額)			(7,375,828)
負債及び正味財産合計			142,572,302

計 算 書 類 に 対 す る 注 記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
な し

2. 固定資産の減価償却累計額と償却方法

建物減価償却額	10,300,652円	建物附属設備償却額	360,417円
什器備品減価償却額	3,818,543円	構築物	78,508円
車輛運搬具償却額	1,044,585円	ソフトウェア	2,500,000円
減価償却法	定額法（償却可能限度額まで償却が完了した資産については、税制改正により未償却残高の均等償却を実施）		

3. 引当金の計上基準

退職給与引当金……別に定めた職員給与規定に基づき計算する。

4. 資金の範囲は、流動資産額－流動負債額＝資金である。

5. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	10,952,840	5,255,311
仮 払 金	379,816	365,652
流 動 資 産 合 計	11,332,656	5,620,963
未 払 金	294,000	0
預 り 金	199,065	120,662
前 受 金	72,000	72,000
仮 受 金	40,000	30,000
流 動 負 債 合 計	605,065	222,662
次期繰越収支差額	10,727,591	5,398,301

6. 固定資産の前期末残高当期増減高及び当期末残高

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	減価償却額	当期末残高
土 地	92,278,960	0	0	0	92,278,960
建 物	30,604,624	0	0	723,276	29,881,348
建 物 附 属 設 備	23,065	0	0	6,282	16,783
什 器 備 品	543,239	0	0	293,732	249,507
構 築 物	216,270	0	0	16,528	199,742
車 輛 運 搬 具	571,675	0	0	194,220	377,455
ソ フ ト ウ ェ ア	812,500	0	0	812,500	0
電 話 加 入 権	397,544	0	0	0	397,544
保 証 金	62,000	0	0	0	62,000
預 り 敷 金 引 当 預 金	288,000	0	0	0	288,000
退 職 給 与 引 当 預 金	1,500,000	1,000,000	0	0	2,500,000
減 価 償 却 引 当 預 金	6,800,000	1,000,000	0	0	7,800,000
運 営 調 整 引 当 預 金	6,600,000	0	3,700,000	0	2,900,000
合 計	140,697,877	2,000,000	3,700,000	2,046,538	136,951,339

7. 保証債務なし

担保資産 秋田市川尻大川町 8 番 宅地349.66㎡

一般会計財産目録

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科	目	金	額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	手元有高	258,759	
当座預金	秋田銀行本店 口座No.7406	30,709	
決済用普通預金	秋田銀行山王支店 口座No.351008	4,939,515	
〃	秋田労働金庫本店 口座No.3070322	26,328	
仮払金	雇用保険概算払・出張旅費仮払	365,652	
	流動資産合計		5,620,963
2. 固定資産			
土地	秋田市川尻大川町13番14番 (349.88㎡)	42,336,000	
土地	秋田市川尻大川町8番 (349.66㎡)	49,942,960	
建物	鉄骨造陸屋根4階建事務所 (544.38㎡)	29,881,348	
建物附属設備	下水道施設	16,783	
什器備品	エアコン	249,507	
構築物	カーポート	199,742	
車輛運搬具	ダイハツYRV	377,455	
保証金	警備保障、秋田ハイタク興業	62,000	
電話加入権	6回線	397,544	
退職給与引当預金	秋田銀行山王支店 決済用普通預金 口座No.611453	2,500,000	
減価償却引当預金	〃 〃 611496	7,800,000	
運営調整引当預金	〃 〃 611470	2,900,000	
預り敷金引当預金	〃 〃 611488	288,000	
	固定資産合計		136,951,339
	資産合計		142,572,302
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	テナント家賃1社	72,000	
預り金	雇用保険預り他	120,662	
仮受金	全宅連総合コース受講料	30,000	
	流動負債合計		222,662
2. 固定負債			
退職給与引当金	退職給与引当預金	2,500,000	
減価償却引当金	減価償却引当預金	7,800,000	
運営調整引当金	運営調整引当預金	2,900,000	
預り敷金	テナント家賃1社分	288,000	
	固定負債合計		13,488,000
	負債合計		13,710,662
	正味財産		128,861,640

(2) 平成19年度基金会計収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 収入の部			
1. 繰入金収入	3,750,000	4,125,000	△ 375,000
(1) 繰入金収入	3,750,000	4,125,000	△ 375,000
当期収入合計 (A)	3,750,000	4,125,000	△ 375,000
繰越収支差額	46,217,139	46,217,139	0
収入合計 (B)	49,967,139	50,342,139	△ 375,000
II 支出の部			
当期支出合計 (C)	0	0	0
当期収支差額 (A) - (C)	3,750,000	4,125,000	△ 375,000
次期繰越収支差額 (B) - (C)	49,967,139	50,342,139	△ 375,000

基金会計正味財産増減計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額		
I 増加の部			
1. 資産増加額			
当期収支差額	4,125,000	4,125,000	
2. 負債減少額			
増加額合計			4,125,000
II 減少の部			
1. 資産減少額			
2. 負債増加額			
減少額合計			0
当期正味財産増加額			4,125,000
前期繰越正味財産額			46,217,139
期末正味財産合計額			50,342,139

基金会計貸借対照表

平成 20 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資 産 の 部			
流 動 資 産			
現 金 預 金	50,342,139		
流 動 資 産 合 計		50,342,139	
資 産 合 計			50,342,139
II 正味財産の部			
正 味 財 産			50,342,139
(うち当期正味財産増加額)			(4,125,000)
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計			50,342,139

基金会計財産目録

平成 20 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資 産 の 部			
流 動 資 産			
決済用普通預金	秋田銀行山王支店 口座No.611429	34,762,171	
	北都銀行山王支店 口座No.6123531	15,579,968	
流 動 資 産 合 計			50,342,139
資 産 合 計			50,342,139
正 味 財 産			50,342,139

**(3) 平成19年度物品会計収支計算書
貸借対照表**

平成20年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負債及び正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産		流 動 負 債	0
1. 現 金	118,426		
2. 普 通 預 金	1,383,284		
3. 商 品	0		
		基 本 金	2,000,000
		剰 余 金	11,295
		当 期 損 失	509,585
資 産 合 計	1,501,710	負債及び正味財産合計	1,501,710

損 益 計 算 書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
仕 入 代 金	264,094	販 売 収 入	611,040
期 首 在 庫 高	845,195	雑 収 入	2,880
通 信 費	14,006	期 末 在 庫 高	509,585
雑 費	210	当 期 損 失	509,585
商 品 廃 棄 損	509,585		
費 用 合 計	1,633,090	収 益 合 計	1,633,090

**平成20年度物品会計閉鎖後
貸借対照表**

(単位：円)

資 産 の 部		負債及び正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産		流 動 負 債	0
1. 現 金	0		
2. 普 通 預 金	0		
3. 商 品	0		
		基 本 金	0
資 産 合 計	0	負債及び正味財産合計	0

※平成19年度にて物品会計を閉鎖、基本金1,501,710円は平成20年度一般会計へ繰入した。

(4) 平成19年度法定講習会計収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1. 事業収入	3,730,590	3,907,676	△ 177,086	
(1) 受講料収入	2,970,000	3,080,000	△ 110,000	申込者280名×11,000
(2) 委託交付金収入	760,590	827,676	△ 67,086	秋田県より交付事務委託手数料 2,257×288名=650,016 1,890×94名=177,660
当期収入合計(A)	3,730,590	3,907,676	△ 177,086	
繰越収支差額	462,843	462,843	0	
収入合計(B)	4,193,433	4,370,519	△ 177,086	
II 支出の部				
1. 講習費	2,467,000	2,007,117	459,883	
(1) テキスト購入費	405,000	429,000	△ 24,000	1,500×286冊
(2) 会場借上料	409,500	325,500	84,000	会場費3回分
(3) 広告費	472,500	450,450	22,050	開催告知新聞案内3回分
(4) 講師報酬	180,000	165,000	15,000	講師延べ6名分
(5) 通信運搬費	150,000	32,550	117,450	案内送料等
(6) 印刷製本費	250,000	102,539	147,461	開催通知、交付申請書他
(7) 雑費	600,000	502,078	97,922	受講者・講師弁当代
2. 管理費	1,726,433	1,458,272	268,161	
(1) 人件費	1,200,000	1,200,000	0	一般会計特別会計交付金収入へ
(2) 会議費	100,000	49,000	51,000	講師各位との反省会
(3) 旅費交通費	70,000	24,750	45,250	法定講習開催立会役員旅費日当
(4) 事務用品費	200,000	155,857	44,143	
(5) 雑費	156,433	28,665	127,768	振込料他
当期支出合計(C)	4,193,433	3,465,389	728,044	
当期収支差額(A)－(C)	△ 462,843	442,287	△ 905,130	
次期繰越収支差額(B)－(C)	0	905,130	△ 905,130	

法定講習特別会計正味財産増減計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額		
I 増加の部			
1. 資産増加額			
当期収支差額	442,287	442,287	
2. 負債減少額			
増加額合計			442,287
II 減少の部			
1. 資産減少額			
2. 負債増加額			
減少額合計			0
当期正味財産増加額			442,287
前期繰越正味財産額			462,843
期末正味財産合計額			905,130

法定講習特別会計貸借対照表

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	81,954		
未収金	827,676		
流動資産合計		909,630	
資産合計			909,630
II 負債の部			
流動負債			
仮受金	4,500		
流動負債合計		4,500	
負債合計			4,500
III 正味財産の部			
正味財産			905,130
(うち当期正味財産増加額)			(442,287)
負債及び正味財産合計			909,630

法定講習特別会計財産目録

平成 20 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目		金 額		
Ⅰ 資産の部 流 動 資 産	現 金	手元有高	47,731	
	決済用普通預金	秋田銀行山王支店 口座No.324647	34,223	
	未 収 金	平成19年度委託交付金（秋田県）	827,676	
		流動資産合計		909,630
		資 産 合 計		909,630
Ⅱ 負債の部 流 動 負 債	仮 受 金	交付申請手数料	4,500	
		流動負債合計		4,500
		負 債 合 計		4,500
		正 味 財 産		905,130

(5) 平成19年度資格試験特別会計収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1. 事業収入	4,889,000	5,576,000	△ 687,000	
(1) 業務委託費収入	4,889,000	5,576,000	△ 687,000	(財)不動産適正取引推進機構より受験申込者 1,023名に対する委託費
当期収入合計(A)	4,889,000	5,576,000	△ 687,000	
繰越収支差額	1,293,375	1,293,375	0	
収入合計(B)	6,182,375	6,869,375	△ 687,000	
II 支出の部				
1. 受付関係費	500,000	447,000	53,000	
(1) 受付費	100,000	47,000	53,000	
(2) 支部交付金	400,000	400,000	0	申込書配布支部交付金50,000×8支部
2. 会場・監督費	1,460,000	1,144,608	315,392	
(1) 会場費	160,000	149,500	10,500	会場使用料
(2) 監督関係費	1,200,000	967,808	232,192	監督員・本部員旅費日当、弁当
(3) 警備費	100,000	27,300	72,700	臨時警備料金
3. 管理費	4,222,375	3,756,796	465,579	
(1) 事務委託費	3,000,000	3,000,000	0	一般会計特別会計交付金収入へ
(2) 会議費	350,000	303,380	46,620	監督員等説明会
(3) 旅費交通費	100,000	26,045	73,955	試験事務説明会
(4) 通信運搬費	100,000	24,630	75,370	切手、送料他
(5) 事務用品費	100,000	47,827	52,173	拡大コピー、PC設定代他
(6) 宣伝活動費	300,000	197,505	102,495	P R 広告掲載料
(7) 雑費	272,375	157,409	114,966	トランシーバー借用代他
当期支出合計(C)	6,182,375	5,348,404	833,971	
当期収支差額(A)－(C)	△ 1,293,375	227,596	△ 1,520,971	
次期繰越収支差額(B)－(C)	0	1,520,971	△ 1,520,971	

資格試験特別会計正味財産増減計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額		
I 増加の部			
1. 資産増加額			
当期収支差額	227,596	227,596	
2. 負債減少額			
増加額合計			227,596
II 減少の部			
1. 資産減少額			
2. 負債増加額			
減少額合計			0
当期正味財産増加額			227,596
前期繰越正味財産			1,293,375
前期正味財産合計			1,520,971

資格試験特別会計貸借対照表

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	1,520,971		
流動資産合計		1,520,971	
資産合計			1,520,971
II 正味財産の部			
正味財産			1,520,971
(うち当期正味財産増加額)			(227,596)
負債及び正味財産合計			1,520,971

資格試験特別会計財産目録

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
流動資産			
現金	27,689		
決済用普通預金	1,493,282		
流動資産合計		1,520,971	
資産合計			1,520,971
正味財産			1,520,971